SyncMaster T260/T240

LCD モニター

ユーザー マニュアル

安全使用上の注意

表記法

注意

安全を確保し損害を防止するために、これらの安全使用上の注意に従う必要があります。

指示をよく読んで、正しい方法で製品を使用します。

警告/注意

死亡または傷害事故の原因となることがあります。

傷害事故または物的損害の原因となることがあります。

国内規制

- 禁止
- 必ずよく読んで理解していただくことが重要です
- 分解しないでください
- コンセントからプラグを抜いてください
- 触れないでください
- 感電を防ぐために、アースを行ってください

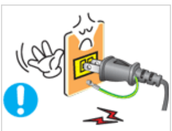
電源

長期間使用しない場合には、コンピュータを DPM に設定します。

スクリーンセーバーを使用している場合には、アクティブ スクリーンモードに設定します。

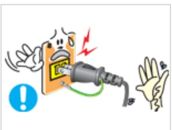
下記に記載された絵は あくまでもイメージです。

残像防止方法へのショートカット



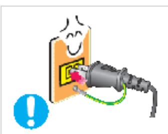
破損した電源コードまたはプラグ、破損またはがたつきのあるコンセントを使用しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



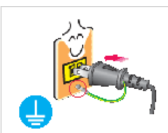
コンセントにプラグを抜き差しするときに、濡れた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の原因となることがあります。



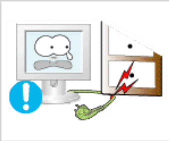
電源コードは、アースされたコンセントに接続してください。

- 漏電または傷害の原因となることがあります。



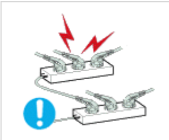
電源プラグはコンセントにしっかりと正しく差し込みます。

- 火災の原因となることがあります。



電源プラグを無理に曲げたり引っ張らないでください。また、重い物をプラグの上に乗せないでください。

- 火災の原因となることがあります。



同じコンセントに複数の電気製品を接続しないでください。

- 過熱による火災の原因となることがあります。



製品の使用中は電源コードを外さないでください。

- 感電によるモニターの故障の原因となることがあります。



本体から電源を抜く場合や、コンセントから電源を抜く場合のことを考えて、余裕を持って抜き差しができる環境に設置をしてください。

- 感電または火災につながる恐れがあります。



付属の電源コードセットは本製品のみにご使用ください。他製品には使用しないでください。また、他製品に付属されている電源コードセットを本製品にて使用しないでください。

- 火災または感電の原因となることがあります。

設置

ほこりが多い場所、非常な高温または低温にさらされる場所、湿度の高い場所、化学溶媒が使用されている場所、および空港や駅など 24 時間製品を使用する場所に設置する場合には、認定お客様相談ダイヤルにご相談ください。

ご相談せずに設置した場合、モニターに重大な損傷が発生することがあります。



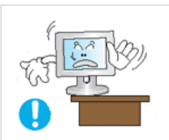
モニターを移動するときには落下に十分ご注意ください。

- 製品の損傷またはけがをする恐れがあります。



製品の移動は必ず 2 人以上で行ってください。

- 落下事故やケガ、製品の破損の原因となることがあります。



製品をキャビネットやラックに設置するときには、製品底部の前端がはみ出さないようにしてください。

- 落下または傷害の原因になる場合があります。
- 製品に合ったサイズのキャビネットまたはラックを使用してください。



ろうそく、蚊取り線香、タバコおよびその他の熱源を製品に近づけないでください。

- 火災の原因となることがあります。



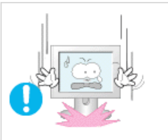
電源コードまたは製品は、熱源となる機器からできるかぎり離してください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



本棚やクローゼットなど、換気の悪い場所に設置しないでください。

- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



手荒に取り扱わないでください。

- 破損や故障の原因になることがあ ります。



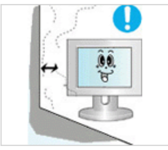
製品の前面を下にして床に置かないでください。

- 表示画面が損傷する場合があります。



ウォール マウントの設置は、認定を受けた設置会社が行うようにしてください。

- 落下して傷害の原因になる場合があります。
- 指定されたウォール マウントを設置してください。



製品は、換気が十分に行われる場所に設置してください。壁から 10 cm 以上離してください。

- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



梱包材のビニールに、お子様が手を触れないようにしてください。

- お子様がビニールで遊んでいると、重大な傷害 (窒息) の原因となることがあります。

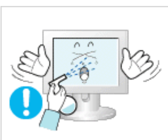


モニターの高さ調整の際には指や手を挟まないよう十分ご注意ください。

- 製品の損傷またはけがをする恐れがあります。

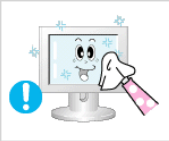
お手入れ

モニターの筐体または TFT-LCD 画面の表面を清掃するときには、少し湿らせた柔らかい布で拭き取ります。



製品の表面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

- 本体の脱色または歪み、画面表面のはがれが発生することがあります。



製品は、モニター クリーナーのみを付けた柔らかい布で清掃してください。モニター クリーナー以外の洗剤を使用する場合には、水で 10 倍に薄めてください。



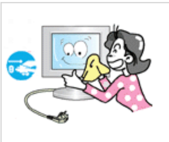
電源プラグのピンを清掃するとき、またはコンセントのほこりを取り除くときは、乾いた布を使用します。

- 火災の原因となることがあります。



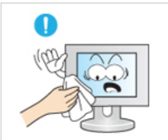
製品を清掃するときは、電源コードを切り離してください。

- 感電または火災の原因となることがあります。



製品を清掃するときには、まず電源コードを外して乾いた布で力を入れずに拭き取ります。

- (ワックス、ベンゼン、アルコール、シンナー、殺虫剤、潤滑剤またはクリーナーなどの化学薬品を使用しないでください)これらの薬品によって、製品表面の外観が変わったり、製品の表示ラベルがはがれることがあります。



製品の筐体にはキズが付きやすいため、指定された布のみを使用してください。

- 指定の布に少量の水を付けて使用してください。布に異物が付いていると製品にキズが付くことがありますので、使用前に布をよく振ってください。



製品を清掃するときには、製品本体に水を直接かけないでください。

- 水が製品内に入らないようにし、濡れないようにしてください。
- 感電、火災または故障の原因となることがあります。

その他



この製品では、高電圧を使用しています。お客様ご自身で製品の分解、修理または改造を行わないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。修理が必要な場合には、お客様相談ダイヤルまでご連絡ください。



製品から異臭や異音、煙が出る場合には、直ちに電源プラグを抜いてお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



製品を湿気、ほこり、煙、水がかかる場所、または自動車の中に設置しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



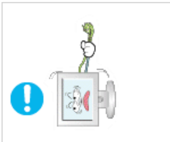
製品が落下したりケースが破損した場合には、電源をオフにして電源コードを切り離してください。お客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



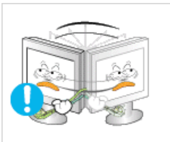
雷が発生した場合には、電源コードまたはアンテナ ケーブルに触れないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



配線または信号ケーブルのみを持ってモニターを動かさないでください。

- ケーブルが破損して、落下事故、感電、製品の損傷または火災の原因となることがあります。



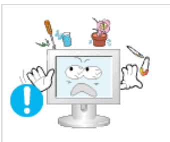
電源コードまたは信号ケーブルだけを持って、製品を持ち上げたり、前後または左右に動かさないでください。

- ケーブルが破損して、落下事故、感電、製品の損傷または火災の原因となることがあります。



テーブルやカーテンで換気口がふさがれないようにしてください。

- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



水の入った容器、花瓶、植木鉢、医薬品や、金属類を製品の上に置かないでください。

- 水または異物が製品に侵入した場合には、電源コードを切り離してお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 製品の故障、感電または火災につながる恐れがあります。



可燃性のスプレーまたは可燃物を製品に近づけないでください。

- 爆発または火災の原因となることがあります。



箸、コイン、ピンおよび刃物などの金属類、マッチや紙などの可燃物を (換気口、入出力端子などから) 製品の中に入れないでください。

- 水または異物が製品に侵入した場合には、電源コードを切り離してお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



静止画面を長時間表示し続けると、残像が発生したり画面がぼやけたりする場合があります。

- 長時間製品を試用しない場合には、スリープ モードにするか動く映像のスクリーン セイバーを使用します。



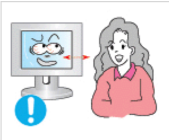
製品に適した解像度および周波数を設定します。

- 視力に影響を与えることがあります。

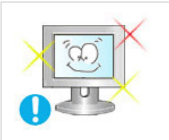


ヘッドフォンまたはイヤフォンを使用するときは、音量を大きくしすぎないようにしてください。

- 音が大きすぎると、聴覚に影響を与えることがあります。



製品の画面を近くで続けて見ていると、視覚を損なうことがあります。

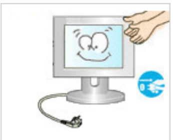


1 時間モニターを使用したら少なくとも 5 分間の休憩をとってください。



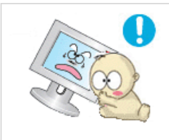
不安定な棚や平らでない面、または振動の多い場所に設置しないでください。

- 落下事故やケガ、製品の破損の原因となることがあります。
- 振動の多い場所でこの製品を使用すると、製品が破損して火災の原因となる場合があります。



製品を移動するときには、電源をオフにして、電源プラグ、アンテナ ケーブル、および製品に接続されているすべてのケーブルを切り離します。

- 感電または火災の原因となることがあります。



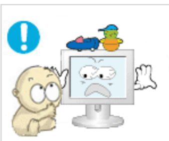
お子様が製品にぶら下がったり、よじ登らないようにしてください。

- 製品が落下して傷害または死亡事故の原因になる場合があります。



製品を長期間使用しない場合には、コンセントから電源コードを外してください。

- ほこりがたまって過熱または火災の原因となったり、感電または漏電の原因となることがあります。



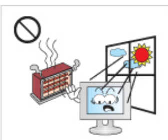
重い物、お子様が興味を示すような玩具やクッキーなどの菓子を、製品の上に置かないでください。

- お子様が製品にぶら下がって、落下により傷害または死亡事故の原因となることがあります。



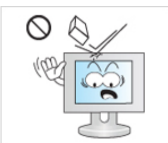
スタンドだけを持った状態で、製品のを上下反対にしないでください。

- 落下してケガ、製品の破損の原因となることがあります。



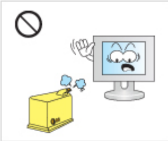
直射日光の当たる場所、炎またはヒーターなどの熱源の近くに製品を置かないでください。

- 製品の寿命が短くなったり、火災の原因となることがあります。



製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



製品の近くで加湿器やキッチン テーブルを使用しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



ガス漏れがあった場合には、製品または電源プラグに触れずに直ちに換気を行ってください。

- 火花が発生すると、爆発または火災が発生することがあります。



製品を長期間オンにしていると、ディスプレイ パネルが高温になります。触れないでください。

- 小さな付属品は、お子様の手の届かない場所に置いてください。



製品の角度またはスタンドの高さを調整するときには注意してください。

- 手や指を挟まれると、傷害の原因となることがあります。
- また、製品を傾けすぎると、転倒して傷害の原因となることがあります。



製品を子供の手の届く高さに設置しないでください。

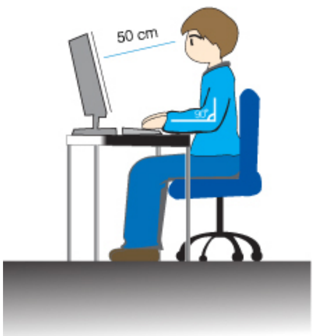
- 落下して傷害の原因になる場合があります。
- 製品の前部は重いため、水平で安定した面に設置してください。



製品の上に重い物を載せないでください。

- けがや製品の破損の原因となることがあります。

モニターを使用するときの正しい姿勢



製品を使用するときには、正しい姿勢で使用します。

- 製品を見るときには背筋を伸ばします。
- 目と画面との距離は、45 ～ 50cm とします。画面の高さより若干高い位置から、画面を見下ろすようにします。
- 製品を使用するときには、正しい姿勢で使用します。
- 画面に光が反射しないように角度を調整します。
- 腕は体に対して垂直になるようにし、手の甲と腕が同じ高さになるようにします。
- 肘を 90 度に保ちます。
- 膝の角度は 90 度より大きくなるようにし、かかとはしっかりと床につけます。腕は心臓より低くなるように保ちます。

はじめに

パッケージ内容

注意

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。

万一不足するものがあった場合、お客様相談ダイヤルまでご連絡ください。

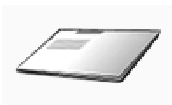
オプション品の購入については、お近くの販売店にお問い合わせください。

開梱



モニター

マニュアル類

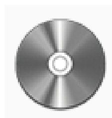


簡単セットアップガイド



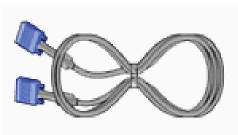
保証書

（含まれていない地域もあります）



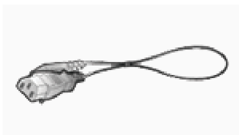
ユーザー ガイド

ケーブル

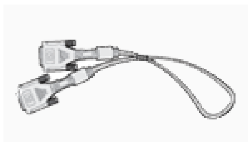


ミニ D-Sub15 ピンケーブル

（アナログ接続）



電源コード



DVI ケーブル

その他



クリーニングクロス

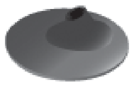


ケーブル保持リング



スタンド本体

その他



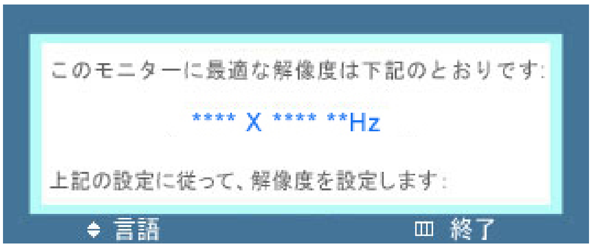
スタンド ベース

注意

クリーニングクロスにつきまして、アイボリー色等、モデルによっては同梱されていませんのでご了承ください。

ご購入のモニター

初期設定



上下方向のキーを使用して、言語を選択します。

表示される内容は、40 秒後に消えます。

電源ボタンをオフにしてからオンにします。再度表示されます。

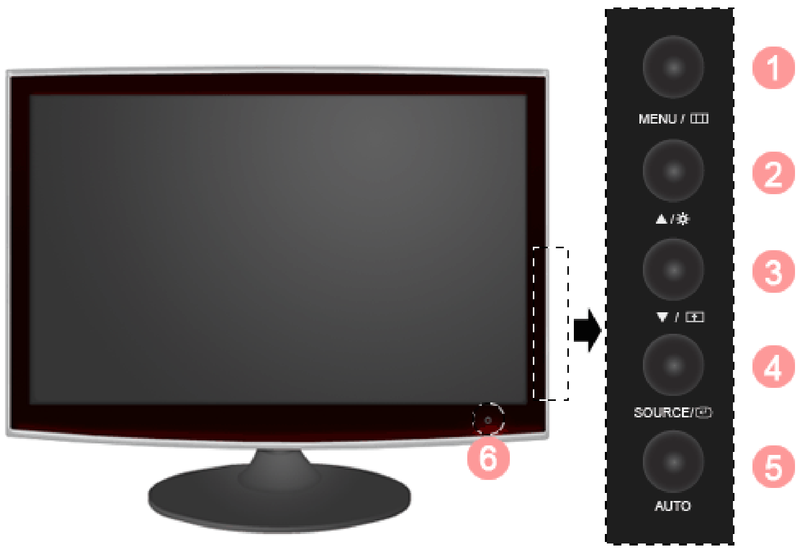
3 回まで表示することができます。最大回数に達するまでに、お使いの PC の解像度を調整してください。

注意

画面上に表示される解像度は、この製品の最適な解像度です。

お使いの PC の解像度を、この製品の最適な解像度と同じになるように調整します。

前面



1 *MENU ボタン [メニュー/▥]*

オンスクリーン メニューを開いたり、メニューを終了します。OSD メニューを終了したり前のメニューに戻る場合にも使用します。

2 *明るさボタン*

HDMI/DVI モードの入力が AV 信号の場合には、音量が調整されます。入力が PC 信号の場合には、明るさが調整されます。

>> ここをクリックしてアニメーション クリップを表示

音量 ボタン

OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して音量を調整します。

>> ここをクリックしてアニメーション クリップを表示

3 *カスタマイズキー[⬆]*

好みに応じて、ユーザー調整ボタンをキーの割り当てをカスタマイズすることができます。

注意

[設定] > [カスタマイズキー] から目的の機能をカスタマイズキーに設定することができます。

2,3 *調整ボタン [▼/▲]*

メニュー項目を調整します。

4 *SOURCE ボタン/ [⏎] 決定ボタン*

ハイライトされたメニュー項目をアクティブにします。

「SOURCE/⏎」を押します。OSD がオフの場合にはビデオ信号を選択します。(SOURCE/⏎ ボタンを押して入力モードを変更すると、画面の左上に現在のモード -- アナログまたはクライアント入力信号を示すメッセージが表示されます)

注意

デジタル モードを選択する場合、モニターをグラフィックカードまたはデジタル DVD の DVI ポートに DVI ケーブルを使用して接続する必要があります。

>> ここをクリックしてアニメーション クリップを表示

5 *AUTO ボタン*

自動調整を実行するには、このボタンを押します。

>> ここをクリックしてアニメーション クリップを表示

6 *電源ボタン [⏻]*

このボタンで、モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

注意

モニターの右側にあるボタンは、タッチセンシティブボタンです。

ボタンに指で軽く触れてください。

電源インジケーター

このライトは、正常に動作しているときには点灯し、調整が保存されたときには 1 回点滅します。

注意

省電力機能の詳細については、このマニュアルの「PowerSaver」を参照してください。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。

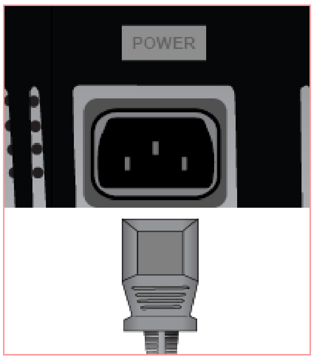
背面

注意

モニタ背面の構成は、製品によって異なる場合があります。



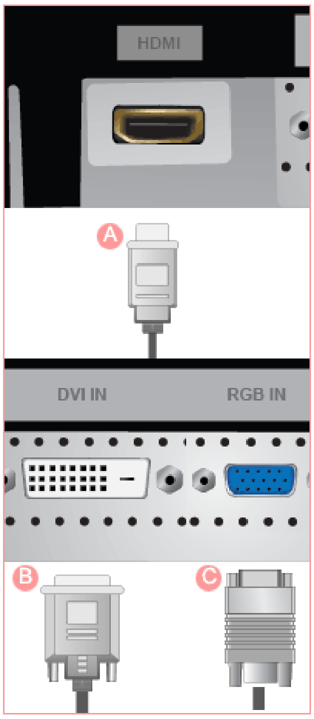
1 *POWER*



POWER

電源コードをモニター背面の *POWER* ポートに接続します。

2 *HDMI / DVI IN / RGB IN*



A *HDMI*

HDMI ケーブルを使用して、モニター背面の HDMI 端子をデジタル出力機器の *HDMI* 端子に接続します。

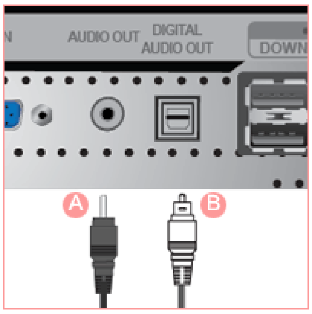
B *DVI IN(HDCP)*

モニター背面にある *DVI IN* ポートに DVI ケーブルを接続します。

C *RGB IN*

モニター背面の *RGB IN* 端子をコンピュータに接続します。

3 *AUDIO OUT / DIGITAL AUDIO OUT*



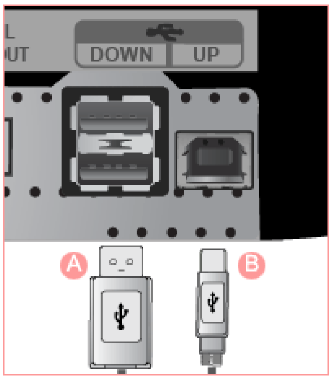
A *AUDIO OUT*

ヘッドフォン出力端子

B *DIGITAL AUDIO OUT*

お使いのモニターの DIGITAL AUDIO OUT 端子を、デジタル音声光出力ケーブルを使用して DVD ホーム シアター (またはアンプ) のデジタル音声出力または標準の音声出力端子に接続します。

4 *USB 接続端子 (オプション)*



A *DOWN* (USB ダウンストリーム ポート)

USB モニターの *DOWN* ポートと USB デバイスを USB ケーブルに接続します。

B *UP* (USB アップストリーム ポート)

モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

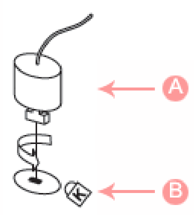
注意

DOWN (ダウンストリーム ポート) を使用するには、*UP* (アップストリーム ケーブル) を PC に接続する必要があります。

モニターの UP ポートとコンピュータの USB ポートを接続するには、このモニターに付属する USB ケーブルを使用してください。

5 Kensington ロック





Kensington ロック

Kensington ロックは、公共の場所で使用するときにシステムを固定するのに使用する装置です。ロック装置は、別途購入する必要があります。メーカーによって、外観および固定方法が図とは異なる場合があります。Kensington ロックに付属するマニュアルを参照して、適切に使用してください。ロック装置は、別途購入する必要があります。

注意

Kensington ロックの位置は、モデルによって異なる場合があります。

盗難防止用 **Kensington** ロック

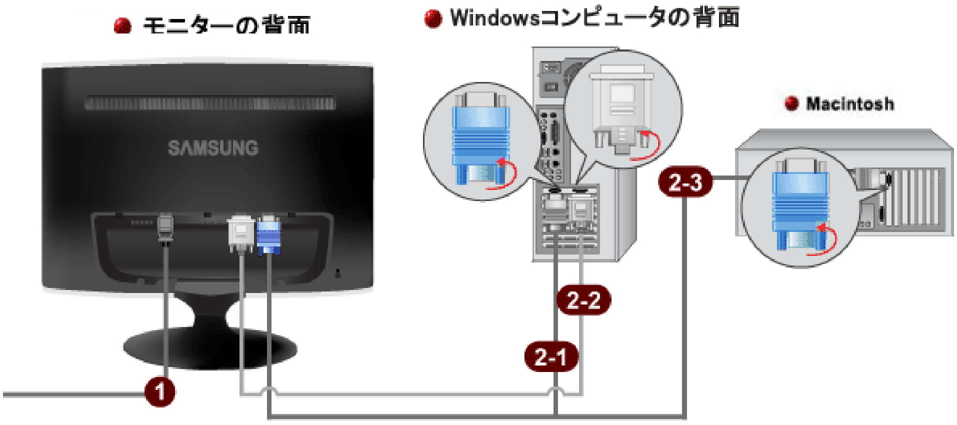
1. モニターの Kensington スロット B に固定デバイスを挿入し、ロック方向に回します A。
2. Kensington ロック ケーブルを接続します。
3. Kensington ロックをデスクまたは重量のある固定された物体に固定します。

注意

ケーブル接続の詳細については、「ケーブルの接続」を参照してください。

接続

ケーブルの接続



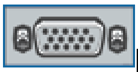
1 電源コードをモニター背面の power ポートに接続します。

モニターの電源コードをコンセントに差し込みます。

2 適切な接続方法でお使いのコンピュータに接続します。

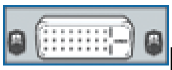
2-1 ビデオ カードの D-sub (アナログ) コネクタを使用します。

- モニター背面にある 15 ピンの D-sub ポートに信号ケーブルを接続します。

[RGB IN]

2-2 ビデオ カードの DVI (デジタル) コネクタを使用します。

- モニター背面にある DVI IN ポートに DVI ケーブルを接続します。

[DVI IN]

2-3 Macintosh への接続

- モニターと Macintosh コンピュータを、D-sub 接続ケーブルを使用して接続します。

注意

コンピュータとモニターの電源を入れます。

HDMI の接続

注意

モニターにはデジタル出力デバイスを接続することはできません。

上質の画像と音声で動画を楽しむことができます。

HDMI ケーブルを使用して接続する



1. HDMI ケーブルを使用して、デジタル DVD などの装置をモニターの *HDMI* 端子に接続します。すべての接続が完了したら、モニターと DVD (またはデジタル出力端子に接続したデバイス) の電源コードを接続します。

   [*SOURCE*] ボタンを使用して、[**HDMI**] を選択します。

DVI - HDMI ケーブルを使用して接続する



1. デジタル出力デバイスの DVI 出力端子を DVI - HDMI ケーブルを使用して、モニターの *HDMI* 端子に接続します。
2. 外部デバイスで音声を聞くには、デバイスの接続方法についてユーザー マニュアルを参照してください。
3. すべての接続が完了したら、モニターと DVD (またはデジタル出力端子に接続したデバイス) の電源コードを接続します。
4. [*SOURCE*] ボタンを使用して、[**HDMI**] を選択します。

注意

DVI - HDMI ケーブルだけを使用して音源を接続していない場合には、音声は聞こえません。

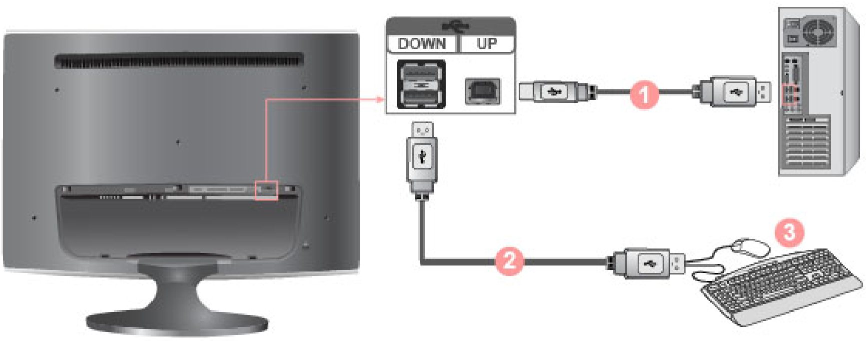
USB の接続 (オプション)

注意

マウス、キーボード、メモリスティック、外部ハードディスクドライブなどの USB 機器を、PC ではなくモニターの *DOWN* ポートに接続して使用することができます。

モニターの USB ポートは、高速の USB 2.0 をサポートしています。

	High Speed	Full Speed	Low Speed
データ転送速度	480 Mbps	12 Mbps	1.5 Mbps
消費電力	2.5 W	2.5 W	2.5 W
	(最大、各ポート)	(最大、各ポート)	(最大、各ポート)

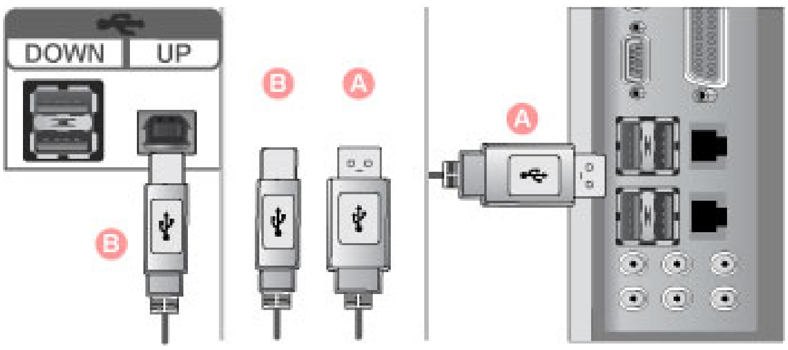


1. モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

   注意

   DOWN ポートを使用するには、*UP* (アップストリーム ケーブル) を PC に接続する必要があります。

   モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを接続するには、このモニターに付属する USB ケーブルを使用してください。



2. USB モニターの *DOWN* ポートと USB デバイスを USB ケーブルに接続します。

3. 使用手順は、PC に接続された外部機器を使用する場合と同じです。

- キーボードおよびマウスを接続して使用することができます。
- ファイルをメディア機器から再生することができます。

  (メディア機器の例:MP3、デジタルカメラなど)
- ストレージ機器から、ファイルを実行、移動、コピーまたは削除することができます。

  (ストレージ機器の例:外部メモリ、メモリカード、メモリリーダー、HDD タイプの MP3 プレイヤーなど)
- コンピュータに接続できる他の USB デバイスを使用することができます。

注意

機器をモニターの *DOWN* ポートに接続するときは、機器に適合したケーブルを使用して接続してください。

(ケーブルおよび外部機器の購入に際しては、その製品を扱っているサービスセンターに問い合わせてください)

メーカーは、不適切なケーブルを使用したことによって発生する外部機器の問題または破損については責任を負いません。

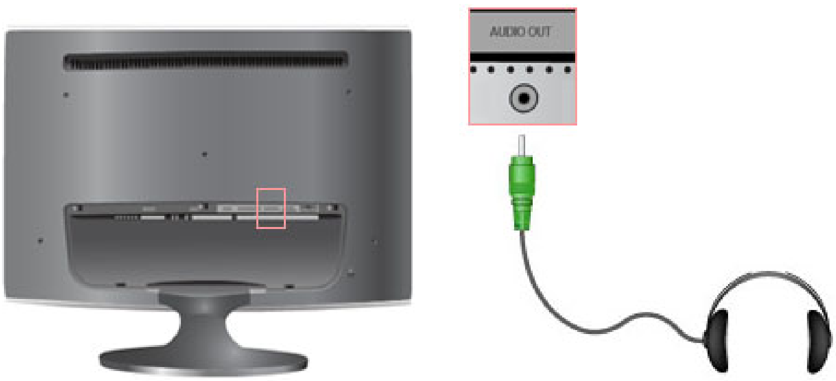
USB 規格に準拠していない製品もあり、機器の故障の原因となることがあります。

コンピュータに接続しても機器が不調の場合には、機器/コンピュータのサービスセンターにご連絡ください。

ヘッドフォンの接続

注意

モニターには、ヘッドフォンを接続することができます。



1. ヘッドフォン接続端子にヘッドフォンを接続します。

RCA にステレオを接続する



1. RCA - ステレオ（PC 用）ケーブルの赤および白のジャックをデジタル出力デバイスの同じ色の音声出力端子に接続し、反対側のジャックをモニターの [AUDIO OUT] 端子に接続します。

注意

モニターからは音声が出ないため、アンプを使用する必要があります。

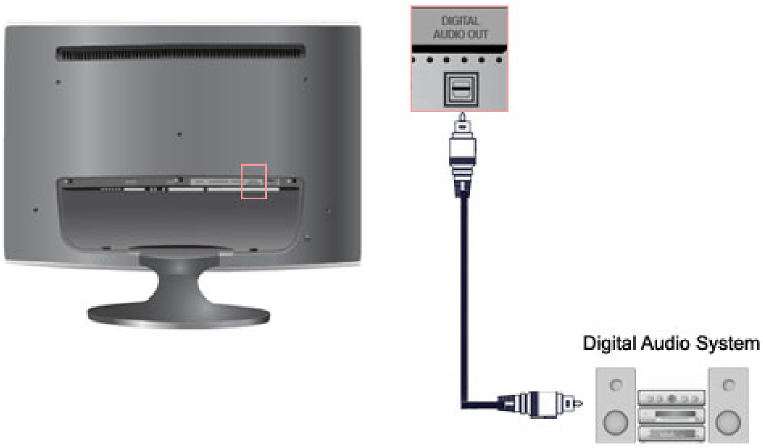
注意

スピーカとアンプの接続方法については、メーカーが提供するそれぞれのユーザー マニュアルを参照してください。

アンプの接続と使用

注意

アンプのデジタル音声入力または標準の音声入力端子を、適切なケーブルを使用してお使いのモニターに接続することができます。



1. お使いのモニターの DIGITAL AUDIO OUT 端子を、光ケーブルを使用してデジタル アンプの入力端子に接続します。

2. アンプの音量ボタンを使用して、音量を調整します。

3. 接続ができたら、モニターおよびアンプの電源を入れます。

注意

モニターからは音声が出ないため、アンプを使用する必要があります。

注意

スピーカとアンプの接続方法については、メーカーが提供するそれぞれのユーザー マニュアルを参照してください。

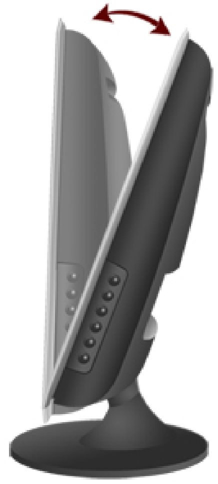
スタンドの使用

モニターの組み立て



モニターと底面

ベースの折りたたみ



注意

モニターは、-1˚～ 21˚ の範囲で傾けることができます。

ソフトウェアの使用

モニター ドライバ

注意

モニタードライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱の CD-ROM をコンピュータのドライブに挿入します。インストール方法は OS によって多少異なります。お使いの OS をご確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。

ハードディスクにコピーしてご利用ください。
インターネット Web サイト:

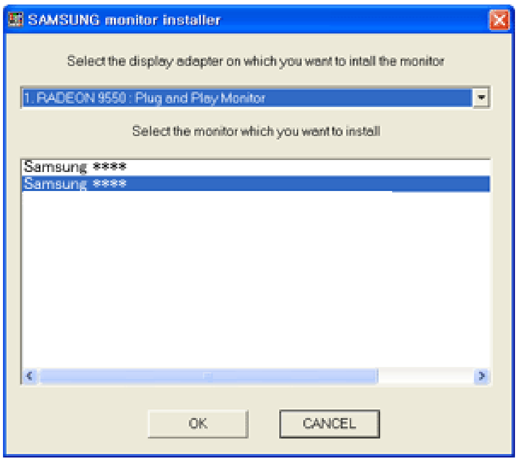
http://www.samsung.com/ (Worldwide)

モニター ドライバのインストール (自動)

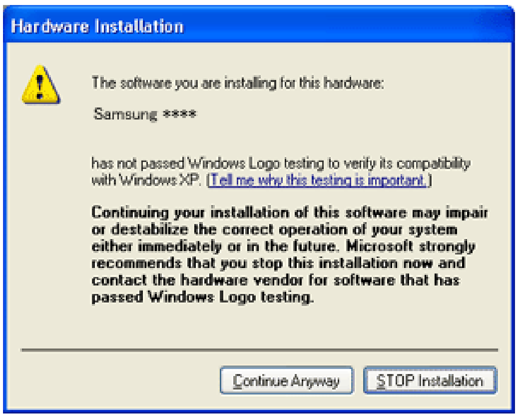
1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

2. [Windows] をクリックします。

3. モデル一覧でお使いのモニターのモデルを選択し、["OK" (OK)] をクリックします。



4. 以下のメッセージが表示される場合には、["Continue Anyway" (続行)] ボタンをクリックします。続いて ["OK" (OK)] ボタン (Microsoft® Windows® XP/2000 オペレーティング システム) をクリックします。



注意

このモニタードライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。

認証済みのドライバは SAMSUNG のモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

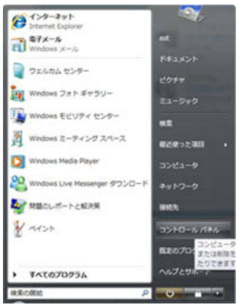
http://www.samsung.com/

モニター ドライバのインストール (手動)

Microsoft® Windows Vista™、オペレーティング システム

1. マニュアル CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

2. [ ] (スタート) をクリックし、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。次に、["Appearance and Personalization" (デスクトップのカスタマイズ)] をダブルクリックします。





3. ["Personalization" (個人設定)]、続いて ["Display Settings" (画面の設定)] をクリックします。



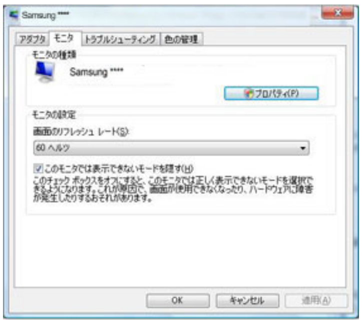


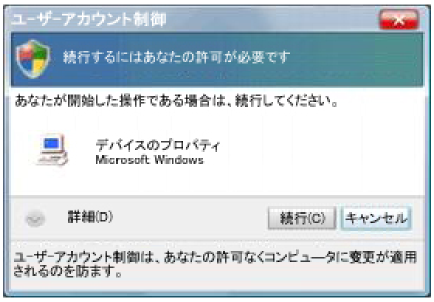
4. ["Advanced Settings..." (詳細設定...)] をクリックします。



5. ["Monitor" (モニタ)] タブで ["Properties" (プロパティ)] をクリックします。["Properties" (プロパティ)] ボタンが無効になっている場合は、モニターの設定が完了していないことを示しています。そのままでも、モニターを使用することは可能です。

   下の図に示すように ["Windows needs..." (Windows の設定が必要です...)] というメッセージが表示された場合には、["Continue" (続行)] をクリックします。



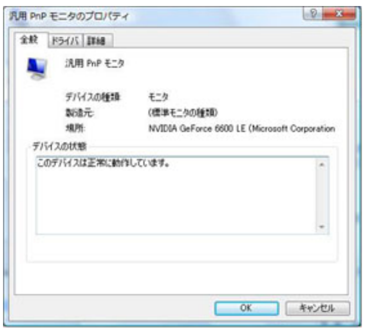


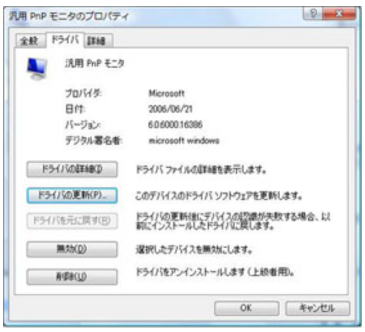
注意

このモニタードライバーは MS ロゴの承認を受けており、このドライバのインストールによってシステムが破損することはありません。

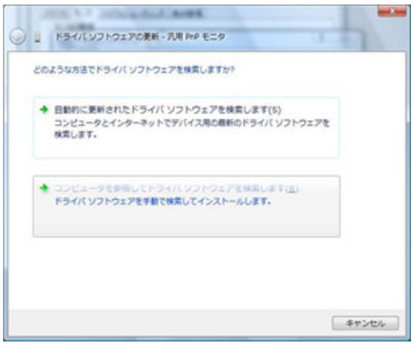
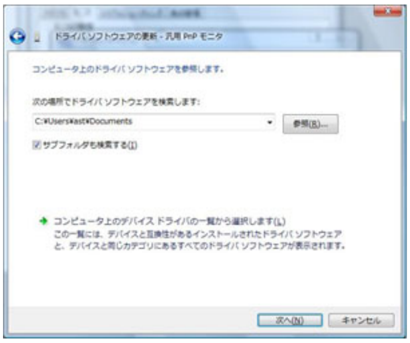
認証済みのドライバは SAMSUNG のモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

6. ["Update Driver..." (ドライバのアップデート...)] タブで ["Driver" (ドライバ)] をクリックします。

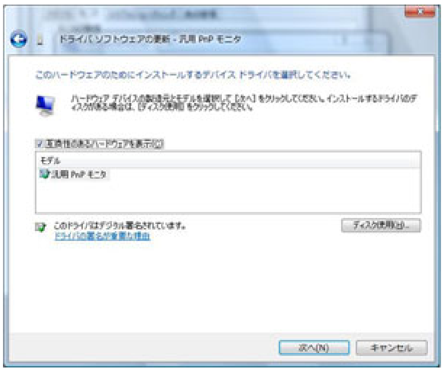
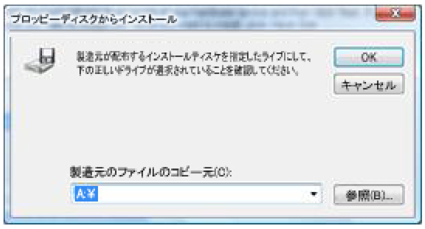




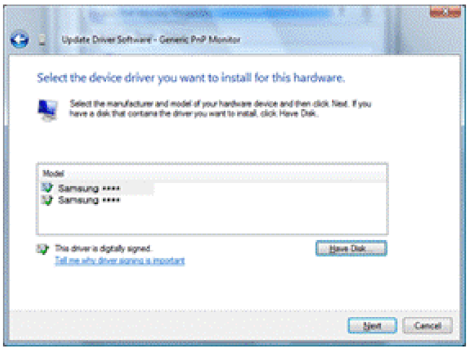
7. ["Browse my computer for driver software" (コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します)] チェックボックスをチェックして、["Let me pick from a list of device drivers on my computer" (コンピュータ上のデバイス ドライバの一覧から選択します)] をクリックします。

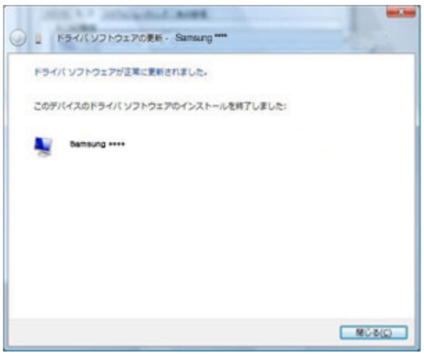
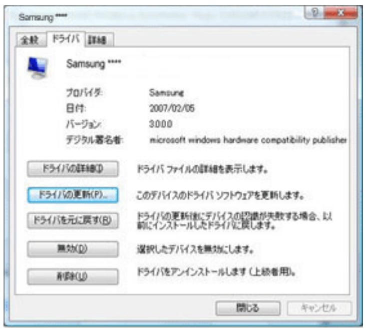
8. ["Have Disk..." (ディスク使用)] をクリックして、ドライバ セットアップファイルのあるフォルダ (たとえば D:\Drive) を選択し、[OK] をクリックします。

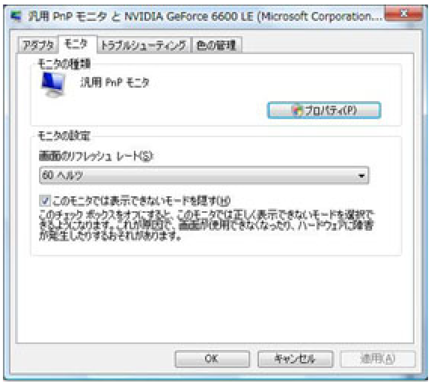



9. 画面上のリストからお使いのモニターモデルに一致するモデルを選択し、["Next" (次へ)] をクリックします。



10. 続いて表示される画面で、["Close" (閉じる)] → ["Close" (閉じる)] → ["OK" (OK)] → ["OK" (OK)]] をクリックします。

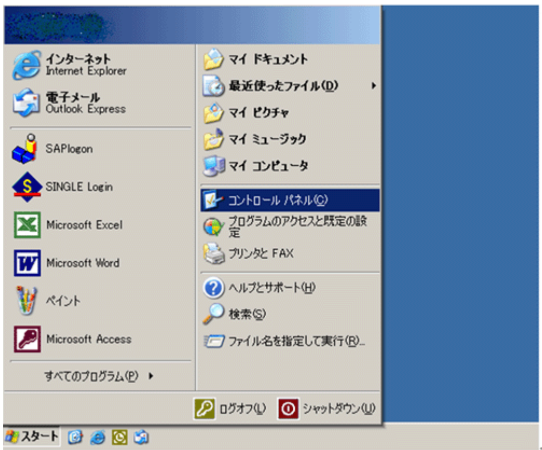




Microsoft® Windows® XP オペレーティング システム

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

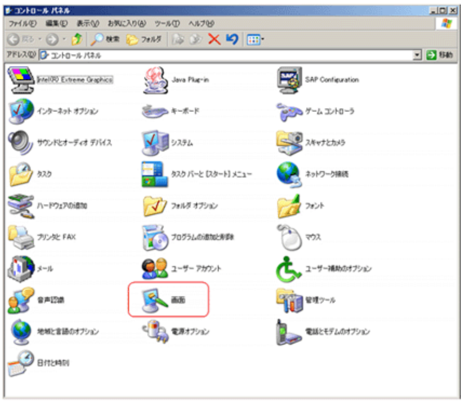
2. 〔スタート〕をクリックし、〔コントロールパネル〕を選択します。



3. 〔クラシック表示に切り替える〕をクリックし、〔画面〕のアイコンをクリックします。



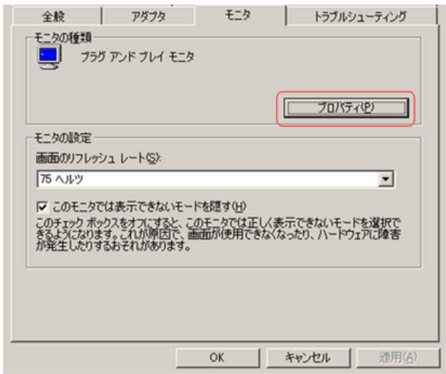
4. コントロールパネルの〔画面〕をダブルクリックします。

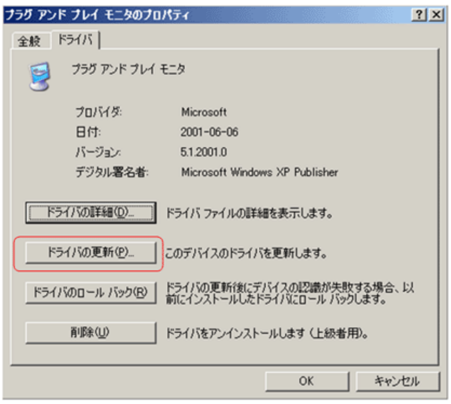


5. 〔画面のプロパティ〕から〔設定〕-〔詳細設定〕を選択します。

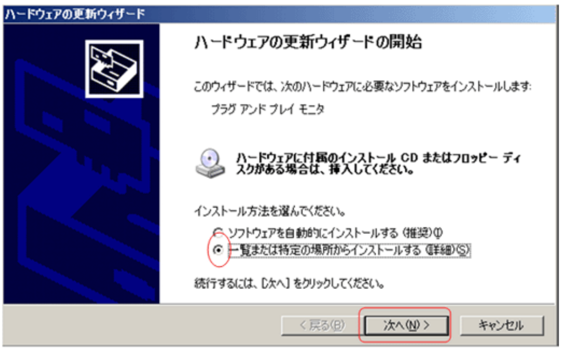


6. タブの中から〔モニタ〕をクリック。〔プロパティ〕ボタンをクリックし、次の画面で〔ドライバの更新〕を選択します。

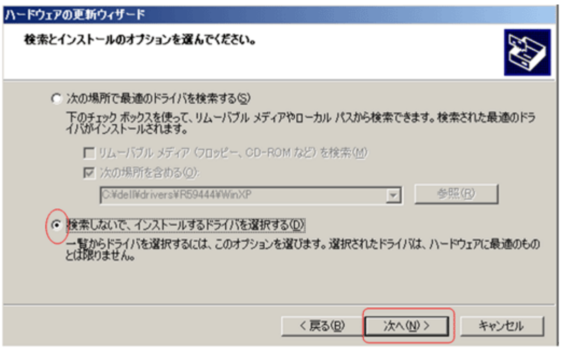




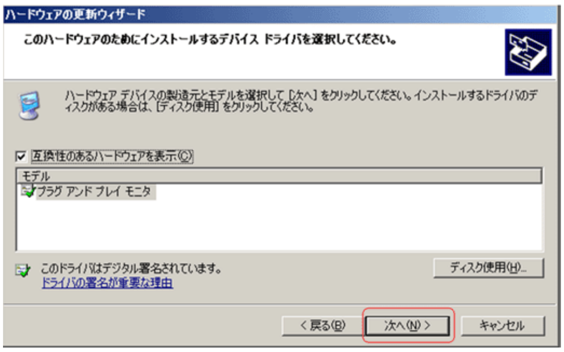
7. 〔ハードウェアの更新ウィザード〕から〔一覧または特定の…〕を選択します。



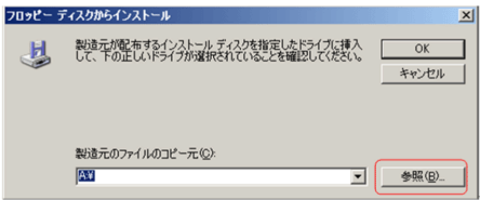
8. 次の画面で〔検索しないで、インストールするドライバを選択する〕をクリックし、〔次へ〕進みます。



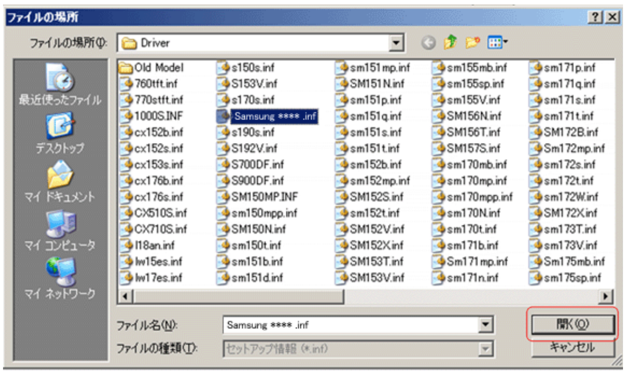
9. 〔ディスクを使用〕をクリックします。



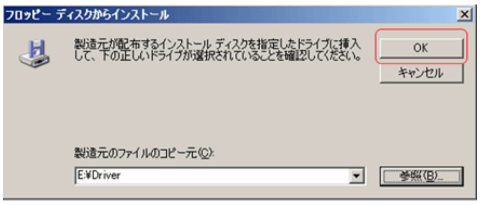
10. 〔参照〕をクリックすると〔ファイルの場所〕が表示されます。

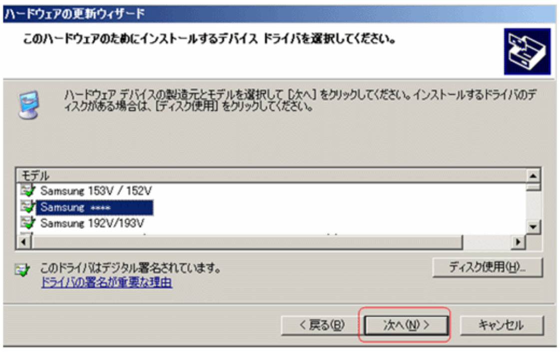


11. 〔ファイルの場所〕で CD-ROM ドライブを選択し、更に〔Driver〕フォルダをダブルクリックし、〔開く〕をクリックします。

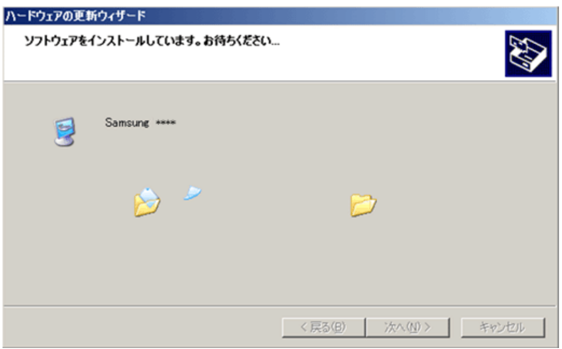


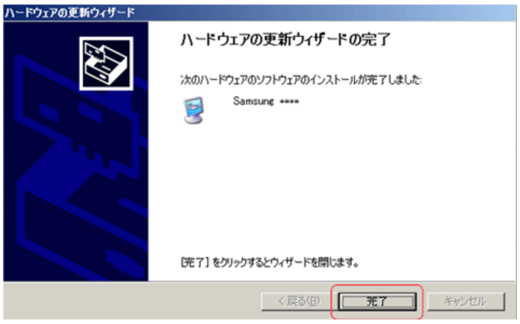
12. 「製造元のファイルのコピー元」に選択したドライブの「Driver」フォルダ名が表示されたら〔OK〕をクリックし、該当するモニターのドライバを選択します。〔次へ〕をクリックします。

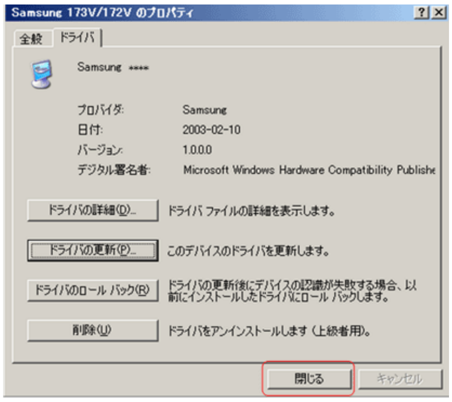




13. ソフトウェアをインストールする画 面から、完了画面に移ります。〔完了〕ボタンをクリックし、続けて〔閉じる〕をクリックします。







14. モニタードライバのインストールはこれで完了です。

注意

このモニタードライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。

認証済みのドライバは SAMSUNG のモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

http://www.samsung.com/

Microsoft® Windows® 2000 オペレーティング システム

モニター上に["Digital Signature Not Found" (デジタル署名が見つかりません)] と表示された場合は、以下の手順を行います。

1. ["Insert disk" (ディスク挿入)] ウィンドウで ["OK" (OK)] ボタンを選択します。
2. ["File Needed" (必要なファイル)] ウィンドウで ["Browse" (参照)] ボタンをクリックします。
3. A:(D:\Driver) を参照してから ["Open" (開く)] ボタンをクリックし、続いて ["OK" (OK)] ボタンをクリックします。

インストール方法

1. ["Start" (スタート)]、["Setting" (設定)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。
2. ["Display" (画面)] アイコンをダブルクリックします。
3. ["Settings" (設定)] タブを選択し、["Advanced" (詳細設定)] ボタンをクリックします。
4. ["Monitor" (モニタ)] を選択します。

   ケース 1:["Properties" (プロパティ)] ボタンが有効でない場合には、モニターが適切に設定されていることを意味します。インストールを中止してください。

ケース 2:["Properties" (プロパティ)] ボタンが有効になっている場合には、["Properties" (プロパティ)] ボタンをクリックして次の手順に進みます。

5. ["Driver" (ドライバ)] をクリックし、続いて ["Update Driver..." (ドライバの更新...)] をクリックして ["Next" (次へ)] をクリックします。

6. ["Display a list of the known drivers for this device so that I can choose a specific driver" (このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する)] を選択して ["Next" (次へ)] をクリックし、["Have disk" (ディスク使用)] をクリックします。

7. ["Browse" (参照)] ボタンをクリックして A:(D:\Driver) を選択します。

8. ["Open" (開く)] ボタンをクリックし、続けて ["OK" (OK)] ボタンをクリックします。

9. お使いのモニターのモデルを選択し、["Next" (次へ)] ボタンをクリックして、さらに ["Next" (次へ)] ボタンをクリックします。

10. ["Finish" (完了)] ボタンをクリックし、続いて ["Close" (閉じる)] ボタンをクリックします。

    ["Digital Signature Not Found" (デジタル署名が見つかりません)] というウィンドウが表示された場合には、["Yes" (はい)] ボタンをクリックします。["Finish" (完了)] ボタンをクリックし、続いて ["Close" (閉じる)] ボタンをクリックします。

Microsoft® Windows® Millennium オペレーティング システム

1. ["Start" (スタート)]、["Setting" (設定)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。

2. ["Display" (画面)] アイコンをダブルクリックします。

3. ["Settings" (設定)] タブを選択し、["Advanced" (詳細設定)] ボタンをクリックします。

4. ["Monitor" (モニタ)] タブを選択します。

5. ["Monitor Type" (モニタ タイプ)] 領域で、["Change" (変更)] ボタンをクリックします

6. ["Specify the location of the driver" (ドライバの場所を指定)] を選択します。

7. ["Display a list of all the driver in a specific location..." (特定の場所にあるすべてのドライバ一覧を表示し、インストールドライバを選択する)] を選択し、["Next" (次へ)] ボタンをクリックします。

8. ["Have Disk" (ディスク使用)] ボタンをクリックします。

9. A:\ (D:\driver) を指定して、["OK" (OK)] ボタンをクリックします。

10. ["Show all devices" (すべてのデバイスを表示)] を選択し、コンピュータに接続されているものに対応するモニターを選択して、["OK" (OK)] をクリックします。

11. [画面のプロパティ] ダイアログボックスが閉じるまで、["Close" (閉じる)] ボタンをクリックしてから ["OK" (OK)] ボタンをクリックする操作を繰り返します。

Microsoft® Windows® NT オペレーティング システム

1. ["Start" (スタート)]、["Settings" (設定)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックし、続いて ["Display" (画面)] アイコンをダブルクリックします。

2. [登録情報の表示] ウィンドウで、[設定] タブをクリックしてから ["All Display Modes" (すべての表示モード)] をクリックします。

3. 使用したいモード (解像度、色数および[Vertical frequency (垂直周波数)] を選択し、["OK" (OK)] をクリックします。

4. ["Apply" (適用)] ボタンをクリックし、["Test" (テスト)] をクリックして画面が正常に表示されるか確認します。画面が正常に表示されない場合には、別のモード (解像度、色数または周波数がより低いモード) に変更します。

注意

[すべての表示モード] にモードが表示されない場合には、ユーザー ガイドのプリセット タイミング モードを参照して、解像度と [Vertical frequency (垂直周波数)] を選択します。

Natural Color

Natural Color ソフトウェア プログラム



コンピュータを使用する上での最近の問題に、プリンタから出力される画像やスキャナでスキャンした画像、デジタル カメラの画像の色が、モニターで見る色とは異なる、というものがあります。Natural Color ソフトウェアは、この問題を解決する優れたソリューションです。これは、Samsung Electronics が ETRI (Korea Electronics & Telecommunications Research Institute) と共同で開発した色管理システムです。このシステムは Samsung のモニター独自のもので、モニター上の画像の色を印刷またはスキャンされた画像の色と同じにします。詳しくは、ソフトウェアプログラムのヘルプ (F1) を参照してください。

Natural Color ソフトウェアのインストール方法

Samsung のモニターに付属する CD を CD-ROM ドライブに挿入します。プログラム Natural Color の初期画面が実行されます。初期画面で Natural Color をクリックして、Natural Color ソフトウェアをインストールします。

プログラムを手動でインストールするには、Samsung のモニターに付属している CD を CD-ROM ドライブに挿入し、Windows の [Start (スタート)] ボタンをクリックして、次に [Run...(ファイル名を指定して実行...)] ボタンを選択します。「D:\color\eng\setup.exe」と入力して、[Enter] キーを押します。(CD を挿入したドライブが D:\ 以外の場合には、適切なドライブ名を入力します)

Natural Color ソフトウェア プログラムの削除方法

["Start" (スタート)] メニューの ["Setting/Control Panel" (設定/コントロール パネル)] を選択し、["Add/Delete a program" (プログラムの追加と削除)] をダブルクリックします。リストから Natural Color を選択し、["Add/Delete" (変更と削除)] ボタンをクリックします。

MagicTune™

設置

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. MagicTune™ のインストールファイルをクリックします。

   注意

   メイン画面にソフトウェアをインストールするためのポップアップ ウィンドウが表示されない場合には、CD の MagicTune 実行ファイルを使用してインストールを行ってください。
3. インストールに使用する言語を選択して、["Next" (次へ)] をクリックします。
4. Installation Shield Wizard ウィンドウが表示されたら、["Next" (次へ)] をクリックします。
5. ["I agree to the terms of the license agreement" (使用許諾契約の条件に合意する)] を選択して、 使用条件を承諾します。
6. MagicTune™ プログラムをインストールするフォルダを選択します。
7. ["Install" (インストール)] をクリックします。
8. ["Installation Status" (インストールのステータス)] ウィンドウが表示されます。
9. ["Finish" (完了)] をクリックします。
10. インストールが完了すると、デスクトップに MagicTune™ の実行アイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックして、プログラムを起動します。

MagicTune™ 実行アイコンは、コンピュータ システムまたはモニターの仕様によっては表示されない場合があります。表示されない場合には、F5 キーを押してください。

インストール時のトラブル

MagicTune™ のインストールは、ビデオ カード、マザーボードおよびネットワーク環境の影響を受けます。

システム要件

OS

- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional
- Windows Vista™

MagicTune™ は Windows® 2000 以降で使用することをお勧めします。

ハードウェア

- 32 MB 以上のメモリ
- 60 MB 以上のハードディスク空き容量

詳しくは、MagicTune™ の Web サイトをご覧ください。

アンインストール

MagicTune™ プログラムは、Windows® コントロールパネルの ["Add or Remove Programs" (プログラムの追加と削除)] オプションでのみ削除することができます。

MagicTune™ を削除するには、以下の手順に従います。

1. ["Task Tray" (タスク トレイ)] → ["Start" (スタート)] → ["Settings" (設定)] に移動して、メニューから ["Control Panel (コントロール パネル)] を選択します。Windows® XP でプログラムを使用している場合には、["Start" (スタート)] メニューの ["Control Panel" (コントロール パネル)] に移動します。
2. ["Control Panel" (コントロール パネル)]の ["Add or Remove Programs" (プログラムの追加と削除)] アイコンをクリックします。
3. ["Add or Remove Programs" (プログラムの追加と削除)] 画面で、スクロールして「MagicTune™」を探します。クリックしてハイライトします。
4. ["Change/Remove" (変更/削除)] ボタンをクリックしてプログラムを削除します。
5. ["Yes" (はい)] をクリックして、アンインストール処理を開始します。
6. ["Uninstall Complete" (アンインストール完了)] ダイアログボックスが表示されるまで待ちます。

注意

MagicTune™ のサポート、FAQ (よくある質問) およびソフトウェアのアップグレードについては、MagicTune™ Web サイトをご覧ください。

MagicTune™プログラムは、モニター製品の追加プログラムです。
旧い、または最新のビデオドライバがインストールされているコンピュータシステムでは、MagicTune™を使用できないものがあります。
MagicTune™のテクニカルサポートについては、MagicTune™ Websiteを参照してください。

MultiScreen

設置

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. MultiScreen のインストールファイルをクリックします。

   注意

   メイン画面にソフトウェアをインストールするためのポップアップ ウィンドウが表示されない場合には、CD の MultiScreen 実行ファイルを使用してインストールを行ってください。
3. Installation Shield Wizard ウィンドウが表示されたら、["Next" (次へ)] をクリックします。
4. ["I agree to the terms of the license agreement" (使用許諾契約の条件に合意する)] を選択して、 使用条件を承諾します。
5. MultiScreen プログラムをインストールするフォルダを選択します。
6. ["Install" (インストール)] をクリックします。
7. ["Installation Status" (インストールのステータス)] ウィンドウが表示されます。
8. ["Finish" (完了)] をクリックします。
9. インストールが完了すると、デスクトップに Multiscreen の実行アイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックして、プログラムを起動します。

Multiscreen 実行アイコンは、コンピュータ システムまたはモニターの仕様によっては表示されない場合があります。表示されない場合には、F5 キーを押してください。

インストール時のトラブル

MultiScreen のインストールは、ビデオ カード、マザーボードおよびネットワーク環境の影響を受けます。

システム要件

OS

- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional
- Windows Vista™

MultiScreen は Windows® 2000 以降で使用することをお勧めします。

ハードウェア

- 32 MB 以上のメモリ
- 60 MB 以上のハードディスク空き容量

アンインストール

Multiscreen プログラムは、Windows® コントロールパネルの ["Add or Remove Programs" (プログラムの追加と削除)] オプションでのみ削除することができます。

Multiscreen を削除するには、以下の手順に従います。

["Start" (スタート)] メニューの ["Setting/Control Panel" (設定/コントロール パネル)] を選択し、["Add/Delete a program" (プログラムの追加と削除)] をダブルクリックします。

リストから Multiscreen を選択し、["Add/Delete" (変更と削除)] ボタンをクリックします。

モニターの調整

ダイレクト機能

AUTO



AUTO ボタンを押すと、[自動調整] 画面が中央にアニメーションで表示されます。

自動調節を実行すると、入力アナログ信号に合わせてモニターが自動的に調節されます。**微調整**、**粗調整**および**位置**の値は、自動的に調整されます。

(アナログ モードでのみ使用可)

自動調整が適切に機能しない場合には、AUTO ボタンを再度押して画像がより正確になるように調整します。

コントロール パネルで解像度を変更した場合、自動機能が自動的に実行されます。

OSD ロック/ロック解除

OSD をロックした後に AUTO ボタンを押したとき



OSD をロックした後に MENU ボタンを押したとき



これは、OSD をロックして現在の設定状態を維持し、他のユーザーが現在の設定を変更できないようにする機能です。

ロック:MENU ボタンを 5 秒以上押したままにして、OSD 調整ロック機能を有効にします。

ロック解除:MENU ボタンを 5 秒以上押したままにして、OSD 調整ロック機能を無効にします。

注意

OSD 調整ロック機能が有効になっていても、方向ボタンを使用して輝度、コントラストおよび **カスタマイズキー** () の調整は行うことができます。

カスタマイズキー



好みに応じて、ユーザー調整ボタンをキーの割り当てをカスタマイズすることができます。

カスタマイズキーに機能を設定した場合に [] ボタンを押すと表示される操作画面を表示するには、各機能の名前をクリックします。

(**MagicBright** - **MagicColor** - カラー効果 -画像サイズ)

注意

[**設定**] > [**カスタマイズキー**] から目的の機能をカスタマイズキーに設定することができます。

注意

HDMI/DVI モードの入力が AV 信号の場合には、音量が調整されます。入力が PC 信号の場合には、明るさが調整されます。

明るさ



OSD が画面に表示されていない場合は、**明るさ** ( ) ボタンを押して明るさを調整します。

注意

HDMI/DVI モードの入力が AV 信号の場合には、音量が調整されます。入力が PC 信号の場合には、明るさが調整されます。

音量



OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して音量を調整します。

注意

HDMI/DVI モードの入力が AV 信号の場合には、音量が調整されます。入力が PC 信号の場合には、明るさが調整されます。

SOURCE



OSD がオフのときにビデオ信号を選択します。

OSD 機能

映像	明るさ	コントラスト	**MagicBright**	画像モード	
色調	**MagicColor**	色温度	色調	カラー効果	ガンマ
画質	粗調整	微調整	シャープネス	**H-** ポジション	**V-** ポジション
OSD	言語	**H-** ポジション	**V-** ポジション	透明	表示時間
設定	リセット	カスタマイズキー	自動ソース検出	画像サイズ	**AV** モード
	HDMI ブラック レベル	**LED** 明るさ			
インフォメーション					

映像

明るさ

(ダイナミック コントラストの **MagicBright** モードでは使用できません)



オンスクリーン メニューを使用して、好みに応じて明るさを変更することができます。

MENU → ↵ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

コントラスト

(ダイナミック コントラストの **MagicBright** モードでは使用できません)



オンスクリーン メニューを使用して、好みに応じてコントラストを変更することができます。

(**MagicColor** がフルおよび**インテリジェント** モードのときは使用できません)

MENU → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

MagicBright



ボタンをもう 1 度押して、設定を順に切り替えます。

MagicBright は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。現在使用できる 7 つのモード:**ユーザー調整**、**テキスト**、**インターネット**、**ゲーム**、**スポーツ**、**映画**および**ダイナミックコントラスト**。各モードには、固有の輝度値が設定されています。**カスタマイズキー** コントロールボタンを押すだけで、7 つの設定の中からひとつを選択することができます。

- **ユーザー調整**

  値は弊社エンジニアが慎重に選択していますが、事前に設定された値では快適な表示にならない場合があります。

  この場合、OSD メニューを使用して輝度とコントラストを調整。

- **テキスト**

  文書や大量のテキストを扱う作業用です。

- **インターネット**

  テキストとグラフのように、画像が混在するものを扱う場合のモードです。

- **ゲーム**

  ゲームなどの動画を見るためのモードです。

- スポーツ

  スポーツなどの動画を見るためのモードです。

- 映画

  DVD やビデオ CD などの動画を見るためのモードです。

- ダイナミック コントラスト

  ダイナミック コントラストは、入力された画像信号の分布を自動的に検出して、最適なコントラストとなるように調整します。

MENU → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

画像モード



ボタンをもう 1 度押して、設定を順に切り替えます。

モニタには、工場出荷時に 4 種類の自動画像設定（**ダイナミック**、**標準**、**映画**および**ユーザー調整**）が行われています。**ダイナミック**、**標準**、**映画**、または**ユーザー調整**を有効にできます。**ユーザー調整**を選択すると、カスタマイズした画像設定を自動的に呼び出すことができます。

- ダイナミック

  標準モードよりもシャープな画像を表示する場合には、このモードを選択します。

- 標準

  周囲が明るい場合にはこのモードを選択します。これもシャープな画像を表示します。

- 映画

  周囲が暗い場合にはこのモードを選択します。消費電力を抑えて目の疲れを軽減します。

- ユーザー調整

  画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。

注意

- 外部入力が HDMI 端子に接続され「**AV Mode**」が「**オン**」になっているときにのみ選択できます。

MENU → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

色調

(ダイナミック コントラストの **MagicBright** モードでは使用できません)

MagicColor



MagicColor は、デジタル映像を向上させ画像の品質を落とすことなくよりクリアで自然な色を表示するために、Samsung が独自に開発した新しいテクノロジーです。

- **オフ** - 元のモードに戻ります。
- **デモ** - **MagicColor** を適用する前の画面が右に、**MagicColor** を適用した後の画面が左に表示されます。
- **フル** - くっきりした自然な色だけでなく、皮膚の色をより自然ではっきりと表示します。
- **インテリジェント** - くっきりした自然な色をはっきりと表示します。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

色温度



色温度は、4 つのモードのいずれかを選択できます。

- **青色系** - 白を青味がかるようにします。
- **標準** - 白をそのまま白にします。
- **赤色系** - 白を赤味がかるようにします。
- **ユーザー調整** - 画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。

(**MagicColor** がフルおよび**インテリジェント** モードのときは使用できません)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

色調



赤 **(R)**、緑 **(G)**、青 **(B)** の個々の色バランスを調整します。

(**MagicColor** がフルおよびインテリジェント モードのときは使用できません)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

カラー効果



画面の色を変更して、全体的な雰囲気を変えることができます。

(**MagicColor** がフルおよびインテリジェント モードのときは使用できません)

- **オフ** - 画面効果を調整するために、無彩色を画面に適用します。
- **グレースケール** - 白黒のデフォルト色を表示します。
- **グリーン** - 白黒画面に緑色を加えます。
- **アクア** - 白黒画面にアクア色効果を加えます。
- **セピア** - 白黒画面にセピア色効果を加えます。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

ガンマ



ガンマ補正では、中間的な明るさを持つ色の明るさを変化させます。

- **モード 1**
- **モード 2**
- **モード 3**

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

画質

粗調整



縦縞などのノイズを除去します。

粗調整 では、画面イメージ領域が移動する場合があります。水平コントロール メニューを使用して、中央に位置を合わせることができます。

(アナログ モードでのみ使用可)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

微調整



横縞などのノイズを除去します。

微調整後もノイズが残る場合は、周波数 (クロック速度) の調整を行ってから、調整し直してください。

(アナログ モードでのみ使用可)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

シャープネス



画像の間隔を変更します。

(**MagicColor** がフルおよびインテリジェント モードのときは使用できません)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

H-ポジション



モニターの表示全体の水平位置を変更します。

(アナログ モードでのみ使用可)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

V-ポジション



モニターの表示全体の垂直位置を変更します。

(アナログ モードでのみ使用可)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

OSD

言語



2 の言語のいずれかを選択できます。

- 日本語 , English

注意

言語の選択は、OSD の言語にのみ反映されます。コンピュータ上で実行されるソフトウェアには影響しません。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

H-ポジション



OSD メニューがモニターに表示されている場合は、水平位置を変更できます。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

V-ポジション



OSD メニューがモニターに表示されている場合は、垂直位置を変更できます。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

透明



OSD の背景の透明度を変更します。

- オフ
- オン

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

表示時間



一定時間内に調整が行われない場合は、メニューが自動的に閉じられます。

メニューが閉じるまでの時間を設定できます。

- **5 秒**
- **10 秒**
- **20 秒**
- **200 秒**

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

設定

リセット



製品の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。

- いいえ
- はい

MENU → ▲, ▼ → ↵ → ▲, ▼ → ↵ → MENU

カスタマイズキー



カスタマイズキー ( )を押したときに起動する機能を指定することができます。

MENU → ▲, ▼ → ↵ → ▲, ▼ → ↵ → ▲, ▼ →MENU

自動ソース検出



モニターに自動的に信号ソースを選択させるには、**自動ソース検出**を選択します。

- 自動
- 手動

MENU → ▲, ▼ → ↵ → ↵ → ▲, ▼ → MENU

画像サイズ

PC モード



モニターに表示される画面のサイズを変更することができます。

- **自動** - 画面は、入力信号の画面縦横比に従って表示されます。
- **ワイド** - 入力信号の画面縦横比にかかわらず、全画面表示されます。

注意

- 標準モード表にない信号はサポートされていません。
- モニターにとって最適な解像度のワイド画面が PC 上で設定されている場合は、この機能は実行されません。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

HDMI/DVI モード



モニターに表示される画面のサイズを変更することができます。

- **4 : 3** - 映像を 4:3 ノーマル モードに設定します。
- **ワイド** - 映像の縦横比を画面に併せて拡大します。
- **ジャストスキャン** - HDMI/DVI (720p/1080i/1080p) 信号が入力されているときには、この機能を使用してすべての画像が途切れないようにします。

注意

- 外部入力が HDMI 端子に接続され「**AV Mode**」が「**オン**」になっているときにのみ選択できます。
- 標準モード表にない信号はサポートされていません。
- モニターにとって最適な解像度のワイド画面が PC 上で設定されている場合は、この機能は実行されません。

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

AV モード



この機能により、480P、576P、720P、1080i、または 1080P ビデオ信号が HDMI/DVI モードで入力されているときに、画面のサイズに従って最適な画質で表示を行うことができます。

PC に接続するときにはオフにし、AV 機器に接続するときにはオンにします。

オンに設定されていないと、画面が正常に表示されない場合があります。

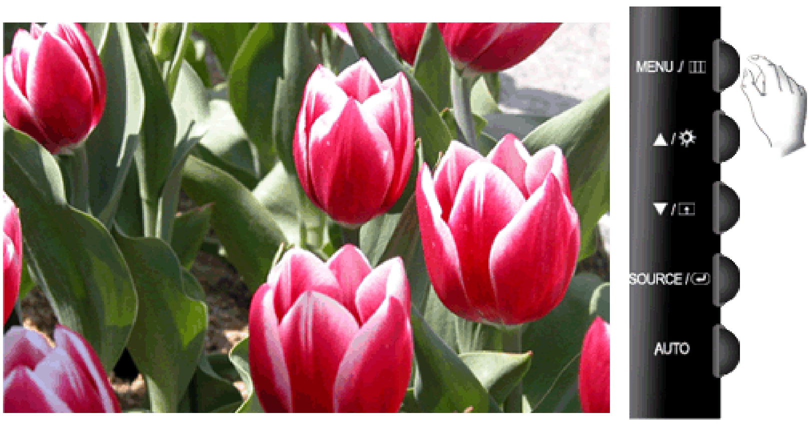
(アナログ モードでのみ使用可)

注意

デフォルト値:DVI モード - オフ、HDMI モード - オン

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

HDMI ブラック レベル



DVD またはセットトップボックスが HDMI を経由してテレビに接続されている場合、接続している外部デバイスによっては、ブラックレベルの上昇、コントラストの低下、変色などの画質の低下の原因となることがあります。この場合には、HDMI ブラック レベルを設定してテレビの画質を調整してください。

(この機能は、外部入力が **HDMI** (RGB 信号) に接続されているときにのみ有効になります。)

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

LED 明るさ



電源 LED の輝度を調整します。

- オフ
- オン

MENU → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → ↵ → ▲ , ▼ → MENU

インフォメーション



ビデオ ソース、OSD 画面のディスプレイモードを表示します。

MENU → ▲ , ▼ →MENU

トラブルシューティング

セルフテスト機能チェック

注意

お使いのモニターには、モニターが正しく機能しているかどうかをチェックするためのセルフテスト機能があります。

セルフテスト機能チェック

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。

2. コンピュータの背面からビデオ ケーブルを取り外します。

3. モニターの電源をオンにします。

   モニターが適切に動作している場合は、下の図に示すボックスが表示されます。



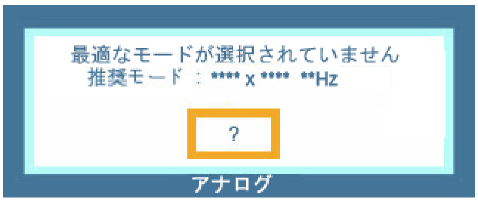
   このボックスは、ビデオ ケーブルが取り外されるか破損していて、モニターが正常に動作しているときに表示されます。

4. モニターをオフにして、ビデオ ケーブルを接続しなおします。次にコンピュータとモニターの両方をオンにします。

前の手順を行った後でもモニター画面に何も映らない場合は、ビデオ コントローラおよびコンピュータ システムをチェックしてください。*モニターは正常に動作しています。*

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合には、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータの LED が点灯しているのに画面になにも表示されなくなります。メッセージは、モニターがスキャン範囲から外れているか、信号ケーブルをチェックする必要があることを示します。



環境

モニターの設置場所および位置が、モニターの画質やその他の機能に影響を与える場合があります。

モニターの近くにサブ ウーファー スピーカがある場合には、取り外して別の部屋に移動させてください。

ラジオ、扇風機、時計および電話などの電気製品は、すべてモニターから 3 フィート (1 メートル) 以上離してください。

便利なヒント

モニターは、コンピュータから受信した視覚信号を再生します。したがって、コンピュータまたはビデオ カードに問題がある場合には、色彩の異常、ノイズ、ビデオ モードがサポートされないなどのトラブルがモニターで発生することがあります。この場合には、まず問題の原因をチェックしてから、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

モニターの動作状況の判定

画面に映像が表示されない、または「**最適なモードが選択されていません**」、「**<推奨モード** 1920 X 1200 60 Hz」というメッセージが表示される場合には、モニターの電源をオンにしたままでコンピュータからケーブルを取り外します。

画面上にメッセージが表示されるか画面が白くなる場合には、モニターは正常に動作しています。

この場合、コンピュータ側に問題がないかチェックしてください。

チェックリスト

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

画面に何も表示されません。

Q: 電源コードが正しく接続されていますか?

A: 電源コードの接続と電源を確認してください。

Q: 画面に「**信号ケーブルをチェックしてください**」と表示されていますか?

A: (D-sub ケーブルを使用して接続します)

信号ケーブルの接続を確認します。

(DVI ケーブルを使用して接続)

モニターを正しく接続しても画面上にエラー メッセージが表示される場合には、モニターのステータスがアナログに設定されていないか確認してください。

モニターを正しく接続しても画面上に (エラー) メッセージが表示される場合には、モニターのステータスがアナログに設定されていないか確認してください。「/SOURCE」ボタンを押して、モニタの入力信号を再確認します。

Q: 電源がオンになっているときは、コンピュータを再起動した初期画面 (ログイン画面) を見ます。

A: 初期画面 (ログイン画面) が表示される場合には、コンピュータを適切なモード (Windows ME/XP/2000 のセーフ モード) で起動して、ビデオ カードの周波数を変更します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合には、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

Q: 画面に「**最適なモードが選択されていません**」、「**推奨モード** 1920 X 1200 60 Hz」と表示されていますか?

A: ビデオ カードからの信号が、モニターが正しく処理できる最大解像度および周波数を超えている場合にこのメッセージが表示されます。

A: モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整します。

A: 表示が SXGA または 75 Hz を超えている場合には、「最適なモードが選択されていません」、「推奨モード 1920 X 1200 60 Hz」というメッセージが表示されます。表示が 85 Hz を超える場合には、正常に表示はされますが「最適なモードが選択されていません」、「推奨モード 1920 X 1200 60 Hz」というメッセージが 1 分間表示されてから消えます。

この 1 分間の間に推奨されるモードに変更してください。

(システムが再起動されると、メッセージは再度表示されます)

Q: 画面上に画像がありません。モニターの電源インジケータが 1 秒間隔で点滅していませんか?

A: モニタが省電力モードになっています。

A: モニタをアクティブにして画面上の画像を復元するには、キーボードのキーを押します。

A: 画像が表示されない場合は、「↵/SOURCE」ボタンを押します。次にキーボードのキーを押して、再度モニターをアクティブにして画面上の画像を復元します。

Q: DVI ケーブルを使用して接続していますか?

A: DVI ケーブルを接続する前にシステムを起動したり、システムの動作中に DVI ケーブルを外して再度接続すると、グラフィックカードのタイプによってはビデオ信号を送出しなくなるため画面に何も表示されなくなることがあります。DVI ケーブルを接続してからシステムを再起動してください。

オンスクリーンディスプレイが表示されません。

Q: [オンスクリーンディスプレイ（OSD)]メニューが変更されないようにロックされていませんか?

A: [MENU / Ⅲ] ボタンを少なくとも 5 秒間押して、OSD のロックを解除します。

画面の色が異常、または白黒で表示されます。

Q: セロファン紙越しに見たように、画面が 1 色で表示されていませんか?

A: 信号ケーブルの接続を確認します。

A: ビデオ カードがスロットに完全に差し込まれていることを確認します。

Q: プログラムの実行後、またはアプリケーション間の競合によって、画面の色が不正になっていませんか?

A: コンピュータを再起動します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

画面のバランスが突然崩れました。

Q: ビデオ カードまたはドライバを変更しませんでしたか?

A: 画像の位置とサイズを OSD を使用して調整します。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

Q: ビデオ カードの信号の周波数によっては、画面のバランスが崩れることがあります。OSD を参照して位置を再調整します。

画面のピントが合っていないか、**OSD** の調整ができません。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

LED は点滅しますが、画面に画像は表示されません。

Q: メニューで表示タイミングをチェックするときに、周波数を正しく調整しましたか?

A: ビデオ カードのマニュアルと「プリセット タイミング モード」を参照して、周波数を正しく調整します。

(解像度ごとの最大周波数は、製品によって異なる場合があります)

画面が **16** 色でしか表示されません。ビデオ カードを変えた後、画面の色が変わりました。

Q: Windows の色の設定は正しく行われていますか?

A: Windows XP :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000 :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

「識別できないモニター、プラグ **&** プレイ **(VESA DDC)** モニターが見つかりました」というメッセージが表示されます。

Q: モニター ドライバがインストールされていますか?

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

Q: プラグ & プレイ (VESA DDC) 機能をサポートしているかどうかは、ビデオ カードのマニュアルを参照してください。

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

MagicTune™ が正常に機能しないときにチェックします。

Q: MagicTune™ 機能は、プラグ アンド プレイをサポートする Windows OS の PC (VGA) でのみ使用できます。

A: お使いの PC が MagicTune™ 機能に対応しているかどうかを調べるには、以下の手順を実行します (Windows XP の場合)。

["Control Panel" (コントロール パネル)] → ["Performance and Maintenance" (パフォーマンスとメンテナンス)] → ["System" (システム)] → ["Hardware" (ハードウェア)] → ["Device Manager" (デバイス マネージャ)] → ["Monitors" (モニタ)] →でプラグ アンド プレイ モニタを削除した後、新しいハードウェアを検索してプラグ アンド プレイ モニターを見つけます。

A: MagicTune™ は、モニターの追加ソフトウェアです。一部のグラフィック カードでは、お使いのモニターをサポートしていません。グラフィック カードに問題がある場合には、互換性のあるグラフィック カードについて弊社 Web サイトで提供しているリストを確認してください。

http://www.samsung.com/monitor/magictune

MagicTune™ が正しく動作しません。

Q: PC またはグラフィック カードを変更しましたか?

A: 最新のプログラムをダウンロードしてください。プログラムは http://www.samsung.com/monitor/magictune からダウンロードできます。

Q: プログラムをインストールしましたか?

A: プログラムを初めてインストールしたときは、コンピュータを再起動します。プログラムのコピーがすでにインストールされている場合には、それを削除してからコンピュータを再起動し、プログラムを再度インストールします。プログラムをインストールまたは削除した後は、正常に動作させるためにコンピュータを再起動する必要があります。

注意

MagicTune™ MAC のインストール ソフトウェアは、MagicTune™ Web サイトからダウンロードします。

画面と取り囲んでいるベゼルの縁をよく見ると、小さな粒子が見える場合があります。

これは製品のデザインによるもので、欠陥ではありません。

モニターに問題がある場合には、以下の項目をチェックします。

電源コードおよびビデオ ケーブルがコンピュータに正しく接続されているかどうかをチェックします。

起動時にコンピュータからビープ音が 3 回聞こえるかチェックします。

(聞こえる場合には、コンピュータのメインボードの点検を受けてください)

新しいビデオ カードを自分でインストールするか PC を組み立てた場合には、アダプタ (ビデオ) ドライバおよびモニター ドライバがインストールされているかどうか確認します。

ビデオ画面のスキャン速度が 56 Hz ~ 75 Hz の範囲内にあるかどうかチェックします。

(最大解像度を使用しているときは、75 Hz を超えてはなりません)

アダプタ (ビデオ) ドライバのインストールに問題がある場合には、コンピュータをセーフモードで起動して、["Control Panel" (コントロールパネル)] → ["System" (システム)] → ["Device Manger" (デバイス マネージャ)] でディスプレイ アダプタを削除して、コンピュータを再起動してアダプタ (ビデオ) ドライバを再インストールします。

注意

問題が繰り返し発生する場合は、認定を受けたお客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

Q & A

Q: 周波数の変更方法は?

A: 周波数は、ビデオ カードの再設定によって変更することができます。

A: ビデオ カードでサポートされている周波数は、使用しているドライバのバージョンによって異なることにご注意ください。(詳細はコンピュータまたはビデオ カードのマニュアルを参照してください)

Q: 解像度の調整方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Settings (設定)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Settings (設定)] で解像度を設定します。

* 詳細についてはビデオ カードのメーカーにお問い合わせください。

Q: 省電力機能の設定方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Screen Saver (スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

A: Windows ME/2000:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Screen Saver (スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

Q: 筐体/LCD パネルをきれいにしたいのですが?

A: 電源コードを抜き、モニタを柔らかい布で洗剤また真水を使って清掃します。

洗剤が残ったままにしたり、筐体を傷つけないようにしてください。水がモニター内に入らないようにしてください。

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

仕様

一般情報

http://www.samsung.com/jp

一般情報	
モデル名	SyncMaster T260

LCD パネル	
サイズ	25.5 インチ
表示範囲	550.08 mm (H) x 343.8 mm (V)
ピクセル ピッチ	0.2865 mm (H) x 0.2865 mm (V)

同期	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz

表示色

1670 万色

解像度	
最適解像度	1920 x 1200@60 Hz
最大解像度	1920 x 1200@60 Hz

入力信号、終端

RGB アナログ、DVI(Digital Visual Inter face), HDMI

0.7 Vp-p ± 5 %

分離 H/V 同期、コンポジット

TTL レベル(V ハイ ≥ 2.0 V、V ロー≤ 0.8 V)

最大ピクセル クロック

164MHz

電源

AC 100 - 240 V~ (+/- 10 %)、50/60Hz ± 3 Hz

信号ケーブル

15 ピン - 15 ピン D-sub ケーブル、脱着式

DVI-D to DVI-D コネクタ、脱着式

寸法 (W x H x D) / 重量

610 x 435 x 78 mm (スタンドを除く)

寸法 (W x H x D) / 重量

610 x 502.5 x 245 mm (スタンドを含む) / 8.1 kg

環境条件

動作時	温度:50 ～ 104˚F (10 ～ 40˚C) 湿度:10 ～ 80 %、結露しないこと
記録装置	温度:-4 ～ 113˚F (-20 ～ 45˚C) 湿度:5 ～ 95 %、結露しないこと

プラグ アンド プレイ機能

このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールすることができます。モニターとコンピュータ システムとのインタラクションによって、最適な操作環境とモニターの設定が行われます。ほとんどの場合、ユーザーが設定の変更を必要としない限り、モニターにインストールは自動的に行うことができます。

ピクセルについて

この製品には、1 ppm (百万分の 1) 精度の高度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、赤、緑、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

たとえば、この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 6,912,000 です。

注意

設計および仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

クラス B 機器 (住宅用情報通信機器)

この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。(クラス B の機器は、クラス A の機器より放出する電磁波が少なくなっています)

PowerSaver

このモニターには、PowerSaver と呼ばれる消費電力管理システムが内蔵されています。このシステムは、モニターが一定時間使用されなかった場合に低消費電力モードに切り替え、エネルギー消費を節約します。モニターは、キーボードのキーが押されると自動的に通常の動作状態に戻ります。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。PowerSaver システムは、コンピュータにインストールされた VESA DPM 互換のビデオ カードで動作します。お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェア ユーティリティを使用して、この機能を設定してください。

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源ボタン) EPA/ENERGY 2000
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	50 ワット	2 ワット未満	0.3 ワット

このモニターは、VESA DPM 機能を備えたコンピュータで使用するときには EPA ENERGY STAR® および ENERGY2000 に準拠しています。

ENERGY STAR® のパートナーとして、SAMSUNG はこの製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインを満たしていることを確認しています。

プリセット タイミング モード

コンピュータから送られてきた信号が以下のプリセット タイミング モードと同じ場合には、画面は自動的に調整されます。しかし、信号が異なる場合には、電源 LED が点灯していても画面に何も映らなくなる場合があります。ビデオ カードのマニュアルを参照して、以下のように画面を調整してください。

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
MAC, 1152 x 870	68.681	75.062	100.000	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 960	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.000	60.000	162.000	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.038	59.950	154.000	+/-



水平周波数

画面の右端から左端を水平につなぐ 1 本の直線をスキャンするのにかかる時間を水平サイクルと言い、水平サイクルの逆数を水平周波数と言います。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯と同じように、画面は同じ画像を 1 秒間に何回も繰り返し表示して、ユーザーに対して映像を表示しています。この繰り返しの周波数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。単位: Hz

一般情報

http://www.samsung.com/jp

一般情報	
モデル名	SyncMaster T240

LCD パネル

サイズ	24 インチ
表示範囲	518.4 mm (H) x 324.0 mm (V)
ピクセル ピッチ	0.270 mm (H) x 0.270 mm (V)

同期

水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz

表示色

1670 万色

解像度

最適解像度	1920 x 1200@60 Hz
最大解像度	1920 x 1200@60 Hz

入力信号、終端

RGB アナログ, DVI(Digital Visual Inter face), HDMI

0.7 Vp-p ± 5 %

分離 H/V 同期、コンポジット

TTL レベル(V ハイ ≥ 2.0 V、V ロー≤ 0.8 V)

最大ピクセル クロック

164 MHz (アナログ, デジタル)

電源

AC 100 - 240 V~ (+/- 10 %)、50/60Hz ± 3 Hz

信号ケーブル

15 ピン - 15 ピン D-sub ケーブル、脱着式

DVI-D to DVI-D コネクタ、脱着式

寸法 (W x H x D) / 重量

573 X 409 X 74.5 mm (スタンドを除く)

寸法 (W x H x D) / 重量

573 X 477 X 245 mm (スタンドを含む) / 6.8 kg

環境条件

動作時	温度:50 ～ 104˚F (10 ～ 40˚C) 湿度:10 ～ 80 %、結露しないこと
記録装置	温度:-4 ～ 113˚F (-20 ～ 45˚C) 湿度:5 ～ 95 %、結露しないこと

プラグ アンド プレイ機能

このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールすることができます。モニターとコンピュータ システムとのインタラクションによって、最適な操作環境とモニターの設定が行われます。ほとんどの場合、ユーザーが設定の変更を必要としない限り、モニターにインストールは自動的に行うことができます。

ピクセルについて

この製品には、1 ppm (百万分の 1) 精度の高度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、赤、緑、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

たとえば、この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 6,912,000 です。

注意

設計および仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

クラス B 機器 (住宅用情報通信機器)

この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。(クラス B の機器は、クラス A の機器より放出する電磁波が少なくなっています)

PowerSaver

このモニターには、PowerSaver と呼ばれる消費電力管理システムが内蔵されています。このシステムは、モニターが一定時間使用されなかった場合に低消費電力モードに切り替え、エネルギー消費を節約します。モニターは、キーボードのキーが押されると自動的に通常の動作状態に戻ります。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。PowerSaver システムは、コンピュータにインストールされた VESA DPM 互換のビデオ カードで動作します。お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェア ユーティリティを使用して、この機能を設定してください。

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源ボタン) EPA/ENERGY 2000
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	55 ワット	2 ワット未満	0.3 ワット

このモニターは、VESA DPM 機能を備えたコンピュータで使用するときには EPA ENERGY STAR® および ENERGY2000 に準拠しています。

ENERGY STAR® のパートナーとして、SAMSUNG はこの製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインを満たしていることを確認しています。

プリセット タイミング モード

コンピュータから送られてきた信号が以下のプリセット タイミング モードと同じ場合には、画面は自動的に調整されます。しかし、信号が異なる場合には、電源 LED が点灯していても画面に何も映らなくなる場合があります。ビデオ カードのマニュアルを参照して、以下のように画面を調整してください。

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
MAC, 1152 x 870	68.681	75.062	100.000	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 960	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.000	60.000	162.000	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.038	59.950	154.000	+/-



水平周波数

画面の右端から左端を水平につなぐ 1 本の直線をスキャンするのにかかる時間を水平サイクルと言い、水平サイクルの逆数を水平周波数と言います。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯と同じように、画面は同じ画像を 1 秒間に何回も繰り返し表示して、ユーザーに対して映像を表示しています。この繰り返しの周波数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。単位: Hz

情報

より良い画質でご覧いただくために

コンピュータの解像度と画面の描画頻度（リフレッシュ レート）を以下の説明に従ってコンピュータ上で調整し、最適な表示をお楽しみください。TFT-LCD に最適な画質でない場合には、画面の画質が不均一になる場合があります。

- 解像度:1920 x 1200
- 垂直周波数 (リフレッシュ レート): 60 Hz

この製品には、1 ppm (百万分の 1) 以上の高精度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、赤、緑、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

- たとえば、この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 6,912,000 です。

モニターおよびパネルの外側を清掃するときには、推奨のクリーナーを少量つけて柔らかい布で拭き取ります。LCD 領域に力をかけないように、そっと拭き取ります。

過剰な力がかかると、キズがつく場合があります。

画質に不満がある場合には、Auto ボタンを押したときに表示される表示画面の**自動調整**を行って画質を改善できる場合があります。

自動調整後もノイズが発生する場合には、**微調整**/**粗調整**機能を使用します。

静止画面を長時間表示し続けると、画像が残ったり画面がぼやけたりする場合があります。

長時間モニターの前から離れるときには、省電力モードに変更するか動く画像を表示するスクリーンセイバーを設定します。

製品情報（残像について）

LCD モニターおよび TV は、特に静止画像を長時間表示した後に画像を切り替えると、残像が残る場合があります。

ここでは、残像の発生を防止するための LCD 製品の適切な使用法を示しています。

保証について

画像の残像によって発生する損傷は、保証の対象外です。

画面の焼き付きは保証の対象外です。

残像とは?

LCD パネルの通常の動作中は、ピクセル画像の残像は発生しません。しかし、同じ画像が長時間表示された場合には、液晶の入っている 2 つの電極間にわずかな電荷の差が蓄積します。これによって、液晶がディスプレイのある部分に堆積してしまう場合があります。したがって、新たな画像に切り替わっても、前の画像が保持されてしまうのです。LCD を含むすべてのディスプレイ製品で、残像は発生します。これは製品の欠陥ではありません。

以下の指示に従って、LCD で残像が発生しないようにしてください。

電源オフ、スクリーンセイバー、または省電力モード

例)

- 静止画を使用するときは電源をオフにする。
  - 20 時間使用　:　電源を 4 時間オフ
  - 12 時間使用　:　電源を 2 時間オフ
- スクリーンセイバーの使用
  - 単色のスクリーンセーバーをお勧めします。
- PC の表示プロパティの電源管理機能で、モニターの電源をオフにするよう設定します。

用途別の対応

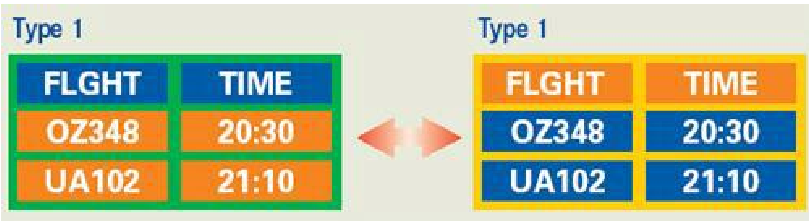
例）空港、駅、銀行、制御システム等については、以下のように表示システムプログラムを設定するようお勧めします。

表示サイクル

例）1 時間情報を表示　: 1 分間動画表示

色情報の定期的な変更（2 種類の色を選択することをお勧めします。）

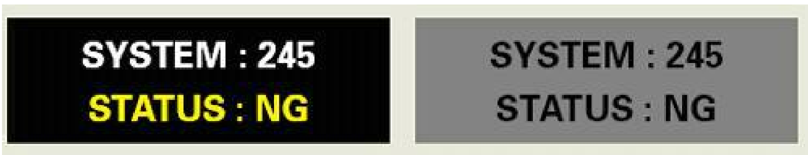
例) 2 つの色情報を 30 分ごとに切り替えます。



明るさが極端に異なる文字色と背景色の組み合わせは避けてください。

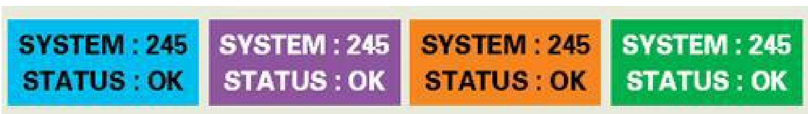
また、残像が発生する原因となりますのでグレーは使用しないでください。

- 例）背景色が黒で、文字色が白や黄色（またはその逆）



- 推奨設定:明るさの差が少ない明るい色を使用
  - 文字色と背景色を 30 分間隔で変更

  例)



- 30 分ごとに、文字を動かして変更します。

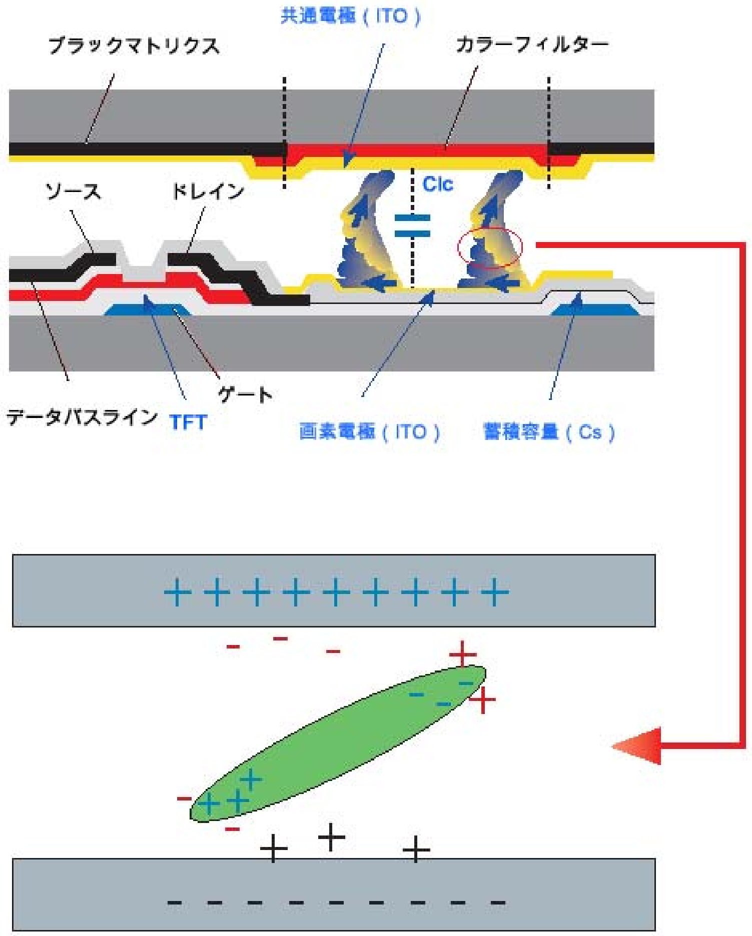
  例)



残像を抑えるのにもっとも効果的な方法は PC を使用していないときにスクリーンセイバーが起動するように設定することです。

LCD パネルは、通常の使用（下記参照）において、残像は発生しません。

LCD パネルが固定されたパターンの状態で、長時間（12 時間以上）使用されると、ピクセル内の液晶を動作させる電極の間で若干の電圧の差が生じる場合があります。電極間の電圧の差が時間とともに増大すると、液晶が曲げられてしまいます。このような現象が発生すると、液晶のパターンが変化したときに、以前のイメージが見える場合があります。



弊社の LCD モニターは、ISO13406-2 ピクセル故障クラス II に対応しています。

付録

お客様相談ダイヤル

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間	平日（土日祭日を除く）9:00~17:00 ※
ホームページ	http://www.samsung.com/jp
〒	135-0062　東京都江東区東雲 2-6-38
Fax	03-3527-5533

注意

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

用語

ドット ピッチ	モニターの画像は、赤色、緑色および青色のドットで構成されています。ドットの間隔が小さいほど、解像度は高くなります。同じ色の 2 個のドット間の距離を「ドット ピッチ」と言います。単位:mm
垂直周波数	ユーザーに対して画像を作成して表示するには、1 秒間当たり何回も画像を再描画しなければなりません。1 秒当たりのこの繰り返しの回数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。単位: Hz 例:同じ光が 1 秒間に 60 回繰り返すときには、60 Hz となります。
水平周波数	画面の右端から左端を水平につなぐ直線をスキャンするのにかかる時間を、水平サイクルと言います。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。単位:kHz
インタレース法とノンインタレース法	画面の水平線を上から下に順番に表示していく方法をノンインタレース法と言い、奇数番目のラインを表示してから偶数番目のラインを表示する方法をインタレース法と言います。ノンインタレース法は、明確な画像にするために多くのモニターで使用されています。インタレース法は、TV で使用されているものと同じです。
プラグ & プレイ	コンピュータとモニターが自動的の情報を交換することにより、ユーザーに最高の画質を提供する機能です。このモニターは、プラグ & プレイ機能について国際規格 VESA DDC に対応しています。
解像度	画面の画像を構成するのに使用される水平および垂直方向のドットの数を、「解像度」と呼びます。この数は、表示の正確さを示しています。高い解像度では、多くの画像情報を画面上に表示できるため、複数の作業を実行する場合に適しています。 例:解像度が 1680 X 1050 (1440 x 900) の場合、水平方向のドットが 1680 (1440) 個 (水平解像度)、垂直線 1050 (900) 本 (垂直解像度) で構成されていることを意味します。

制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商用です。Microsoft, Windows および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標です。VESA、DPM および DDC は Video Electronics Standard Association の登録商標です。ENERGY STAR®の名称とロゴは U.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNG は ENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。

本製品は一般 OA 用として設計・製造されています。一般 OA 用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

VCCI について

この装置は、情報処理装 置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基 づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受 信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして 下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとう ございます。ご購入いただきましたサムスン製品は下記の URL で製品ユーザー 登録が行えます。登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/ キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をい ち早く お届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユー ザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上 げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURLhttp://www.samsung.com/jp/PRC/ ＊なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。